様式第２号の３（第２条、第６条、第８条関係）

設計説明書

　宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更、土石の類の採取、水面の埋立て又は干拓

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 行為の区分 | 行為の概要 | ※摘要 |
| １　宅地の　造成、土　地の開墾　その他の　土地の形　質の変更 | 行　為　場　所 |  (ア)建築物の敷地内 (イ)建築物の敷地外 | 行為面積 |  ㎡ |  |
| 隣接地の現況 | 林　地 ・ 伐採跡地 ・ 草生地 ・ その他（　　　　　） |
| 建築物 ・ 工作物 |
|  跡 地 の 処 理 方 法 |  |
|  生ずるのり面の最高の高さ |  |
| 移 動 土 量 | 切 土 |  ㎡ | 客　土 |  ㎡ |
| 盛 土 |  ㎡ | その他（ ） |  ㎡ |
| 緑 地 面 積 |  ㎡ | 内訳 | 自然の緑地 |  ㎡ |
| 人工の緑地 |  ㎡ |
| 緑 地 率 |   | 緑地面積 |  |
|  ％ | ×100 |
| 敷地面積 |
|   |  |
| 植 栽 の 内 訳 | 植栽区分 | 高　　木 | 中　　木 | そ の 他 |
|  | 新　　　 植 |  本 |  本 |  |
| 既　　　 存 |  本 |  本 |  |
| 移　　　 植 |  本 |  本 |  |
| 計 |  本 |  本 |  |
| ２　土石の　類の採取 | 採取区域面積 | 　　 ㎡ | 採 取 量 |  ㎡ |  |
| 採取土石類の種類 |   |
| 採　取　方　法 |  (ア)横抗堀 (イ)縦抗堀　(ウ)斜抗堀　(エ)その他（ 　　　） |
| 運　搬　方　法 |  |
| 跡地の処理方法 |  |
| ３　水面の　埋立て又　は干拓 | 水 面 面 積 | 　　 ㎡ | 埋立て又は干拓面積 |  ㎡ |  |
| 隣接地の現況 |  |
| 跡地の処理方法 |  |
| 施 工 方 法 |  |

 備考

　　１　該当の番号又は符号を○で囲んでください。ただし、行為の区分の欄は、２以上の行為を併せて行う場合は、それぞれについて記入してください。

　　２　隣接地の現況については、林地、伐採跡地、草生地等の別及び木竹、建築物、工作物の有無を記入してください。

　　３　跡地の処理方法については、裸地、砂利舗装、埋戻し等及びのり面の芝、コンクリートブロック擁壁、放置等について具体的に記入してください。

　　４　移動土量のうちその他については、堀削、搬出等を具体的に記入してください。

　　５　採取方法のうち(エ)その他については、採取方法を具体的に記入してください。

　　６　変更の場合は、変更部分について変更前のものと変更後のものとが対比できるように２段書きとし、 変更前のものは黒書で下段に、変更後のものは朱書で上段にそれぞれ記入してください。

　　７　※の欄は、記入しないでください。